



# 我が国の林産物貿易の現状

平成26年2月12日  
林野庁木材貿易対策室  
川口 大二



# 本日のトピック

- 林産物の範囲
- 世界の木材貿易の状況
- 我が国の木材貿易の状況と関税率
  - 輸入量
  - 関税率とEPA／FTA交渉
  - 輸出
- 我が国の特用林産物の輸入状況
- 今後の林産物貿易

# 「林産物 (Forest Products)」

## ● 木材 (Timber)

- 丸太 (素材)
- 製材品 (板、柱)
- 合板、ボード類
- 木材チップ
- 木製建具 etc.

## ● 木材を原料とした製品

- パルプ
- 紙、印刷物
- 家具
- プレハブ建物 etc.

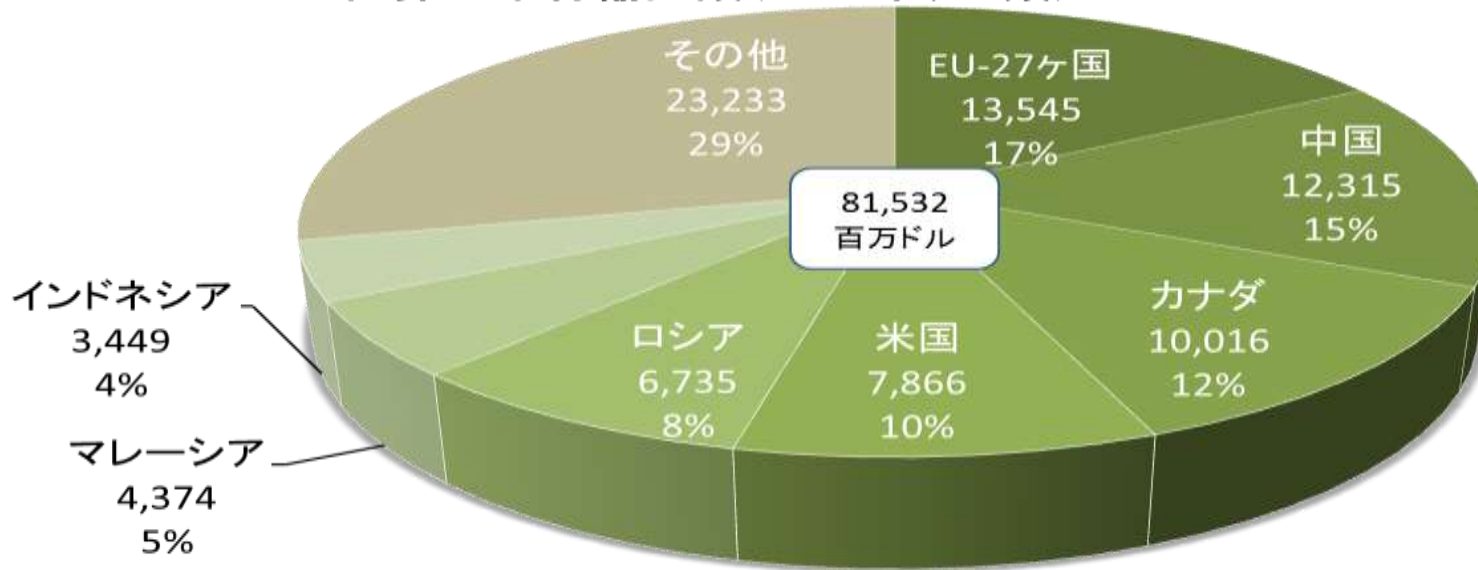
## ● 特用林産物

(Non Timber Forest Products)

- きのこと
- 木炭、活性炭
- 竹、藤
- うるし
- 木の実 etc.

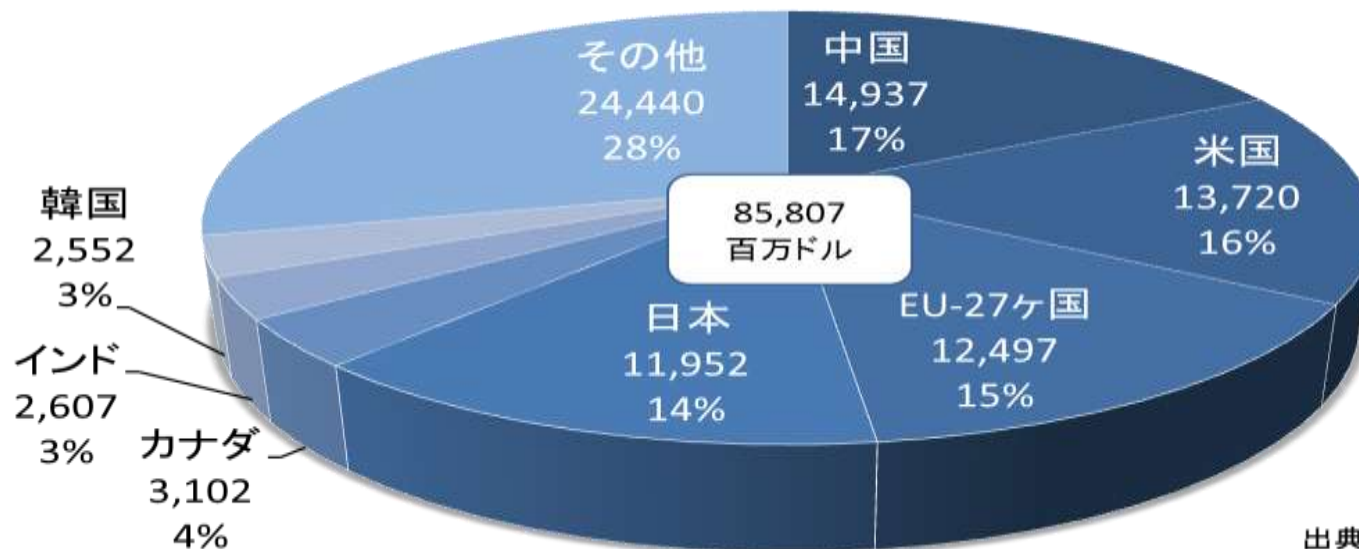
# 世界の木材貿易額

## 1 世界の木材輸出額(2012年、44類)



出典: UN Comtrade

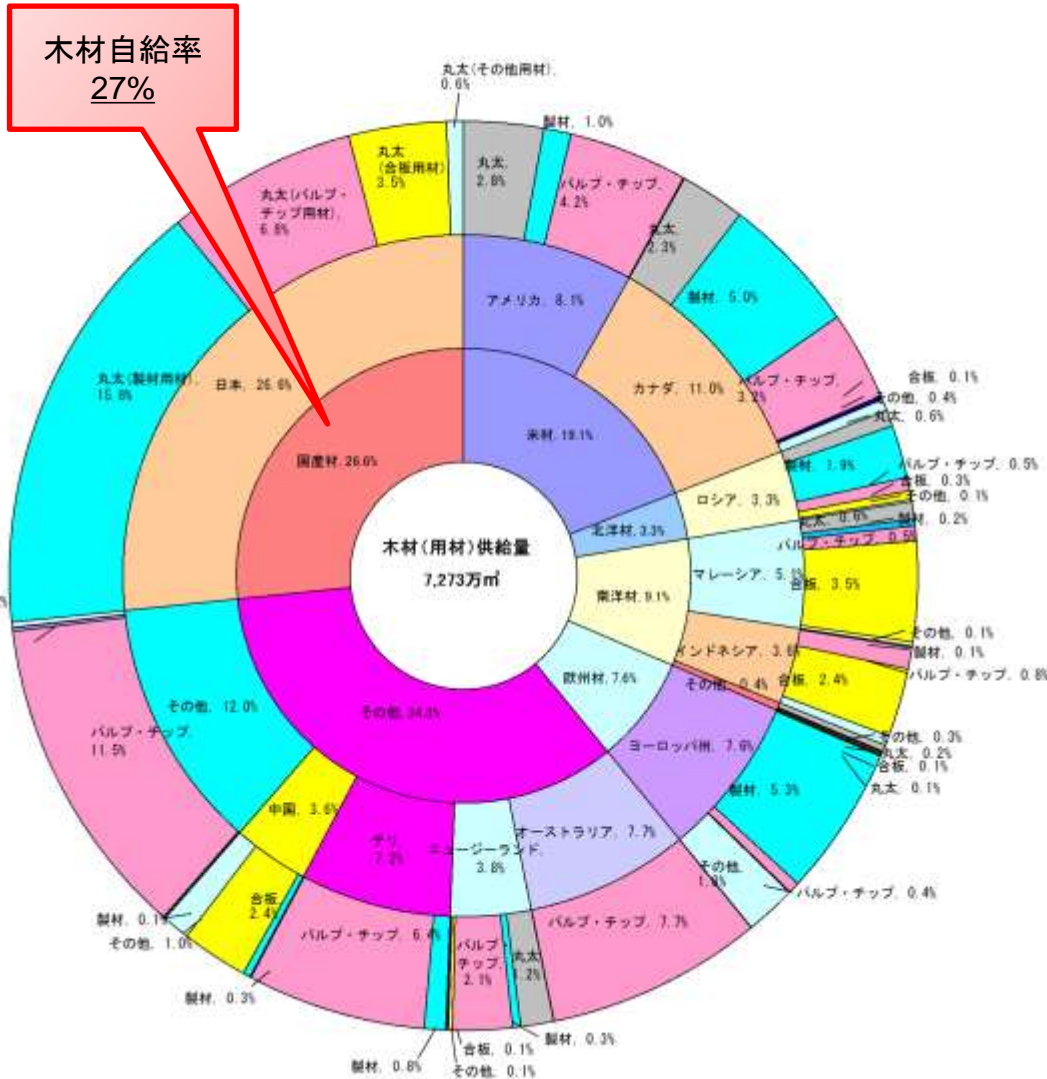
## 2 世界の木材輸入額(2012年、44類)



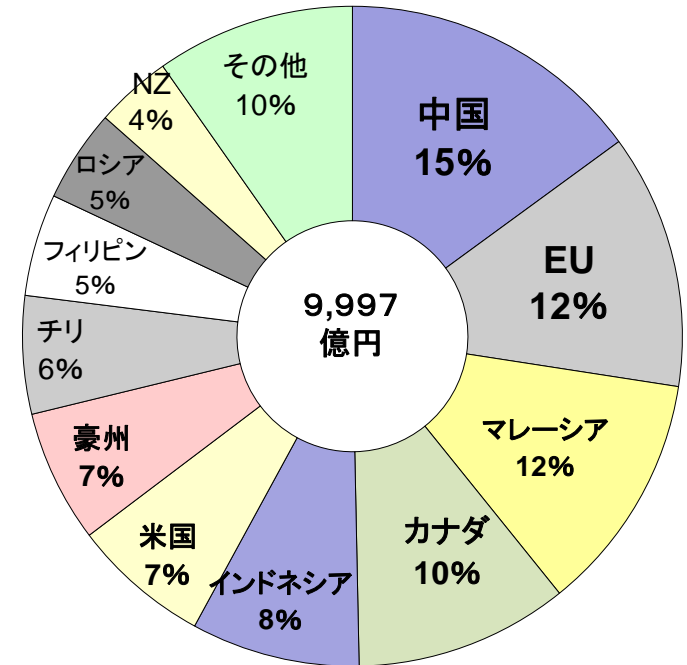
出典: UN Comtrade

# 我が国の用材需給

我が国の木材(用材)供給状況  
(2011年)

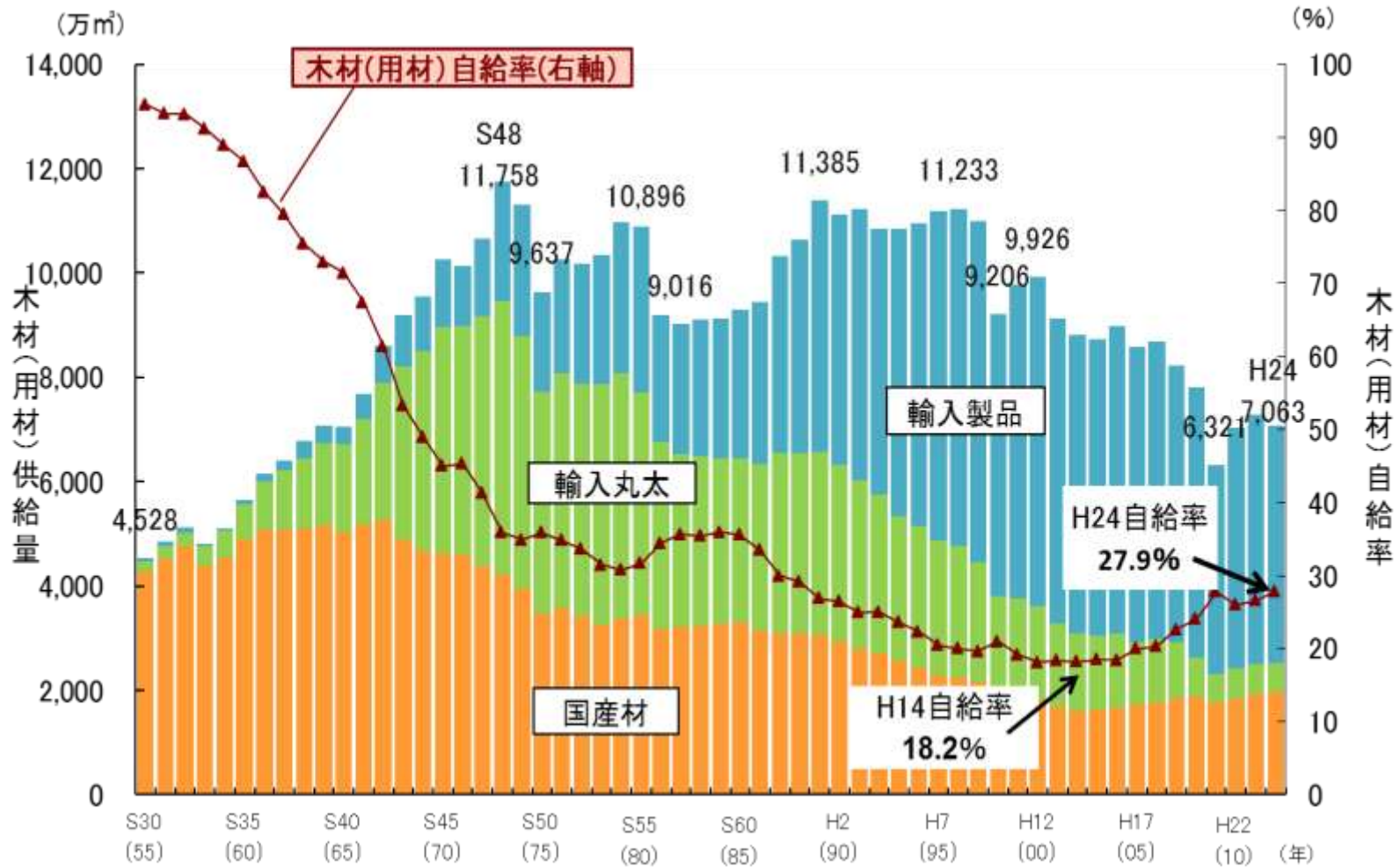


我が国の木材(44類)輸入実績  
(2011年)



# 木材需給及び木材輸入の現状

## ■ 木材（用材）の供給量の推移



木材(用材)供給量(万m<sup>3</sup>)

資料: 林野庁「木材需給表」

# 我が国の木材輸入実績（全体）

単位 億円、(百万ドル)

年 国名	2010年		2011年		2012年		前年比(%)	
	世界計	9,160	(10,438)	9,997	(12,534)	9,549	(11,967)	96%
中国	1,312	(1,495)	1,495	(1,875)	1,465	(1,836)	98%	(98%)
マレーシア	1,029	(1,173)	1,176	(1,475)	1,067	(1,337)	91%	(91%)
カナダ	1,025	(1,168)	1,047	(1,312)	995	(1,246)	95%	(95%)
インドネシア	687	(783)	826	(1,036)	811	(1,016)	98%	(98%)
米国	668	(762)	676	(847)	679	(851)	100%	(100%)
オーストラリア	868	(989)	650	(815)	603	(756)	93%	(93%)
チリ	513	(585)	578	(725)	566	(710)	98%	(98%)
フィリピン	419	(478)	501	(628)	565	(708)	113%	(113%)
ロシア	390	(445)	453	(569)	384	(481)	85%	(85%)
ニュージーランド	319	(364)	373	(468)	375	(470)	100%	(100%)
我が国の総輸入額	607,650	(692,478)	681,112	(853,952)	706,886	(885,934)	104%	(104%)
我が国の総輸入額に 占める木材輸入額の割合	1.51%		1.47%		1.35%			
円相場(対ドル)	87.75円/ドル		79.76円/ドル		79.79円/ドル			

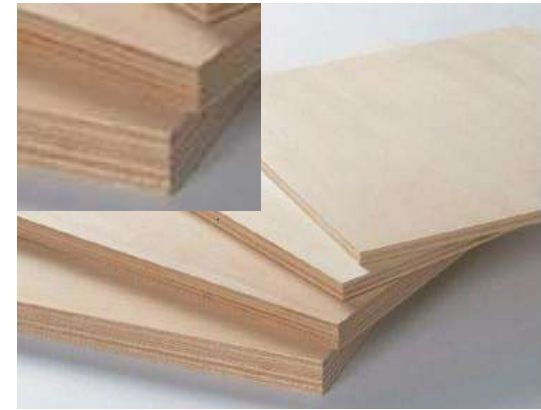


# 我が国の木材輸入実績（合板、チップ）

## ●合板

単位 数量:千m<sup>3</sup>、金額:億円、(百万ドル)

国名	年	2010年		2011年		2012年		前年比(%)	
		数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額
総輸入量		[100]	(1,416)	[100]	(1,997)	[100]	(1,784)		(89%)
		2,654	1,242	3,103	1,593	2,960	1,424	95%	89%
マレーシア		[54]	(726)	[48]	(962)	[52]	(867)		(90%)
		1,433	637	1,503	767	1,551	691	103%	90%
インドネシア		[32]	(507)	[32]	(716)	[32]	(668)		(93%)
		846	445	998	571	947	533	95%	93%
中国		[10]	(113)	[12]	(182)	[11]	(158)		(87%)
		264	99	375	145	311	126	83%	87%
ニュージーランド		[1]	(21)	[2]	(36)	[2]	(32)		(89%)
		36	19	55	29	48	26	87%	88%
フィリピン		[0]	(2)	[2]	(28)	[1]	(18)		(66%)
		21	13	30	17	26	15	86%	85%
その他		[1]	(46)	[4]	(72)	[3]	(41)		(57%)
		54	30	141	63	77	33	54%	52%



合板

単位 数量:千トン 金額:億円、(百万ドル)

## ●木材チップ

国名	年	2010年		2011年		2012年		前年比(%)	
		数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額
総輸入量		[100]	(2,500)	[100]	(2,658)	[100]	(2,518)		(95%)
		12,118	2,194	11,787	2,120	11,134	2,009	94%	95%
オーストラリア		[36]	(978)	[27]	(802)	[27]	(738)		(92%)
		4,323	858	3,146	639	2,973	589	94%	92%
チリ		[20]	(504)	[22]	(605)	[23]	(611)		(101%)
		2,378	443	2,580	483	2,591	487	100%	101%
ベトナム		[9]	(179)	[14]	(297)	[14]	(298)		(100%)
		1,064	157	1,648	237	1,578	238	96%	100%
南アフリカ共和国		[12]	(300)	[11]	(301)	[10]	(253)		(84%)
		1,468	264	1,326	240	1,083	202	82%	84%
ブラジル		[5]	(118)	[5]	(133)	[6]	(154)		(116%)
		556	104	576	106	651	123	113%	116%
その他		[19]	(420)	[21]	(520)	[20]	(465)		(89%)
		2,330	369	2,512	415	2,257	371	90%	89%



# 我が国の木材輸入実績（集成材）

単位 数量:千㎡ 金額:億円、(百万ドル)

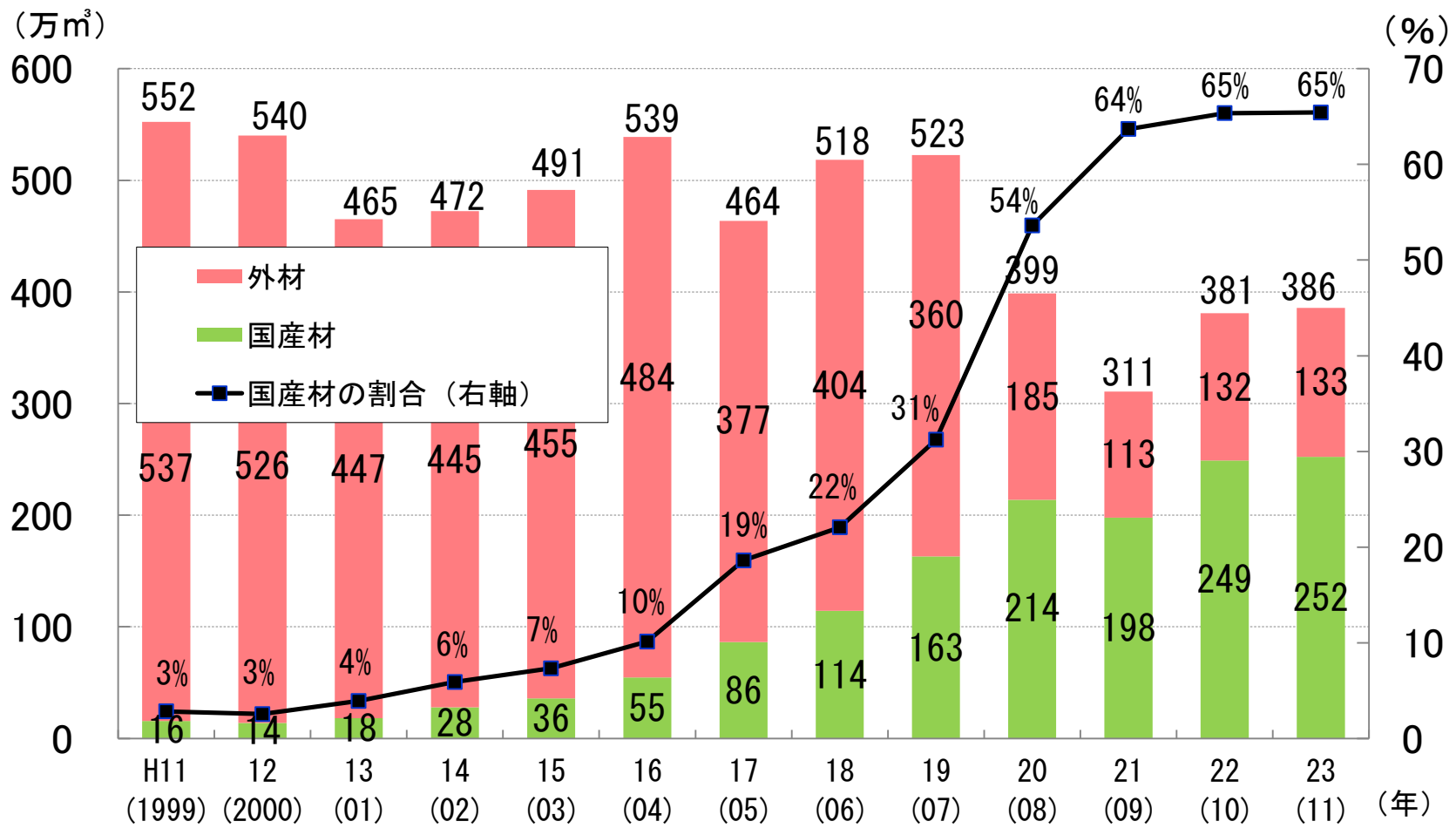
国名	年	2010年		2011年		2012年		前年比(%)	
		数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額
総輸入量		[100]	(385)	[100]	(519)	[100]	(455)		(88%)
		691	338	815	414	796	363	98%	88%
内 構造用集成材		[100]	(290)	[100]	(399)	[100]	(348)		(87%)
		564	254	671	319	674	278	100%	87%
オーストリア		[26]	(90)	[27]	(131)	[27]	(109)		(83%)
		182	79	223	104	213	87	96%	83%
内 構造用集成材		[31]	(88)	[32]	(126)	[31]	(106)		(84%)
		178	77	214	100	207	84	97%	84%
フィンランド		[25]	(94)	[24]	(118)	[25]	(103)		(87%)
		175	82	192	94	198	82	103%	87%
内 構造用集成材		[31]	(93)	[28]	(118)	[29]	(102)		(87%)
		175	82	191	94	197	82	103%	87%
中国		[14]	(70)	[15]	(90)	[12]	(76)		(84%)
		97	62	122	72	97	61	80%	84%
内 構造用集成材		[7]	(21)	[8]	(29)	[7]	(27)		(93%)
		37	18	51	23	48	22	93%	93%
ルーマニア		[12]	(39)	[13]	(62)	[15]	(57)		(93%)
		84	34	108	49	116	46	107%	93%
内 構造用集成材		[13]	(36)	[15]	(58)	[16]	(54)		(94%)
		76	31	101	46	110	43	109%	94%
エストニア		[6]	(22)	[5]	(28)	[6]	(23)		(83%)
		43	19	45	22	44	18	99%	83%
内 構造用集成材		[8]	(22)	[7]	(28)	[7]	(23)		(83%)
		43	19	45	22	44	18	99%	83%
その他		[16]	(70)	[15]	(90)	[16]	(86)		(96%)
		110	61	126	72	126	69	101%	96%
内 構造用集成材		[10]	(30)	[10]	(41)	[10]	(35)		(85%)
		56	26	70	33	69	28	99%	85%



構造用集成材

# 合板用素材入荷量と国産材の割合

## 合板用素材供給量と国産材の割合



農林水産省「木材需給報告書」、「木材統計」

# 我が国の主な林産物の関税

主な品目	関税率(%)
丸太(桐を除く)	無 税
チップ	無 税
製材(ベイマツ、ベイツガ)	無 税
製材(SPF※1)	4. 8
製材(カラマツ等)	6. 0
パーティクルボード、繊維板等	2. 6～ 7. 9
合板(熱帯木材14種※2)	8. 5～10. 0
合板(熱帯木材14種以外)	6. 0
集成材	6. 0
構造用集成材	3. 9
木製家具	無 税
紙	無 税

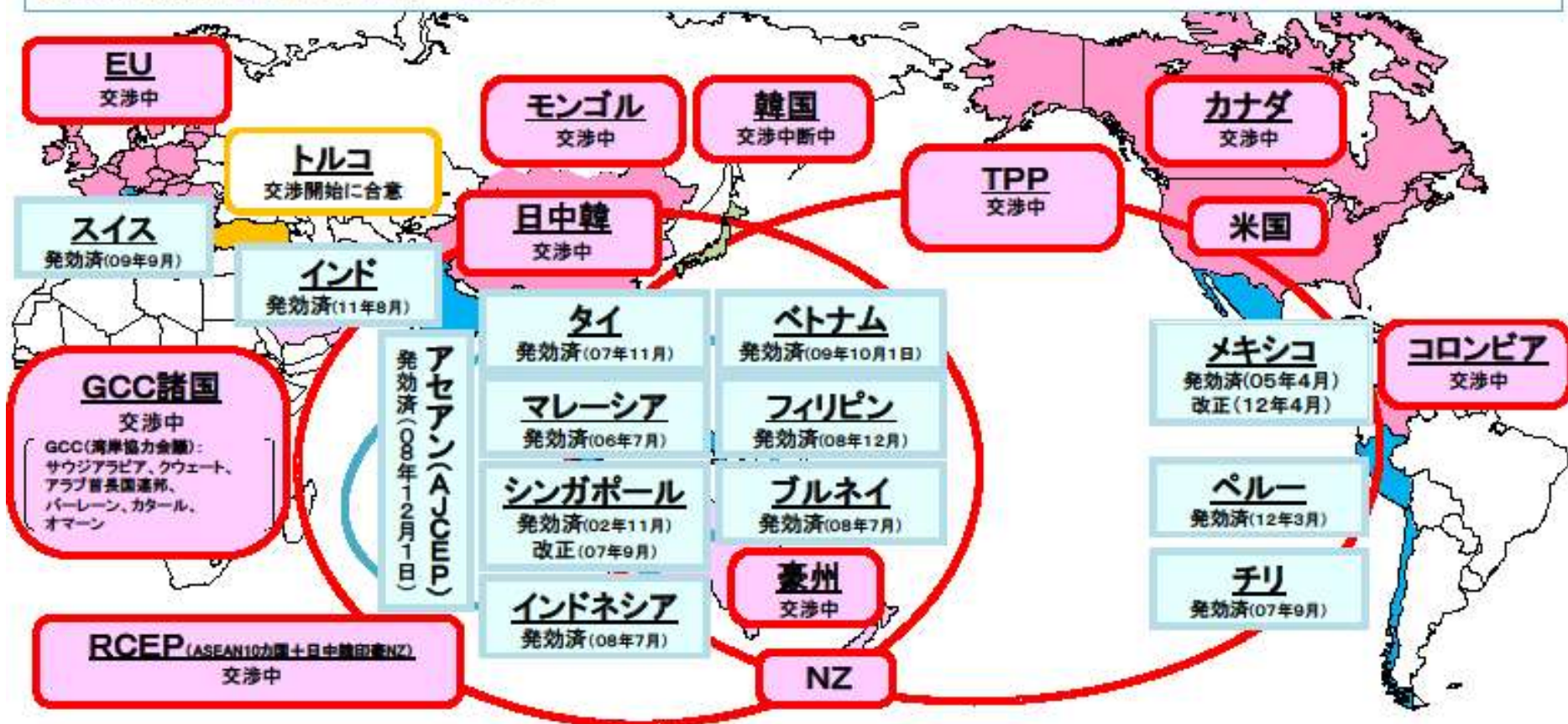
※1:トウヒ(Spruce)、マツ(Pine)、モミ(Fir)類。主なものは北米及び欧州のパイン・スプルース、NZ・チリのラジアータパイン、北洋のエゾマツ・アカマツ等。なお、ベイマツは含まれない。

※2:熱帯木材14種

アカジョアフリカ、ダークレッドメランチ、ライトレッドメランチ、シポ、リンバ、マホガニー、オベチェ、オクメ、パリッサンドルパラ、バイロラ、パリッサンドルリオ、パリッサンドルロゼ、サペリ、ホワイトラワン

# 我が国のEPA取組状況 (2014年1月)

- 発効済 (12ヶ国1地域): シンガポール、メキシコ、マレーシア、チリ、タイ、インドネシア、ブルネイ、ASEAN、フィリピン、スイス、ベトナム、インド、ペルー
- 交渉中 (5ヶ国5地域): TPP、豪州、GCC (湾岸協力会議)、韓国、モンゴル、カナダ、コロンビア、日中韓、EU、RCEP
- 交渉開始に合意 (1ヶ国): トルコ





# TPP交渉参加国

2006年 シンガポール, NZ, チリ, ブルネイから成る「P4」が発効。

2008年 9月 米国が交渉開始意図表明。

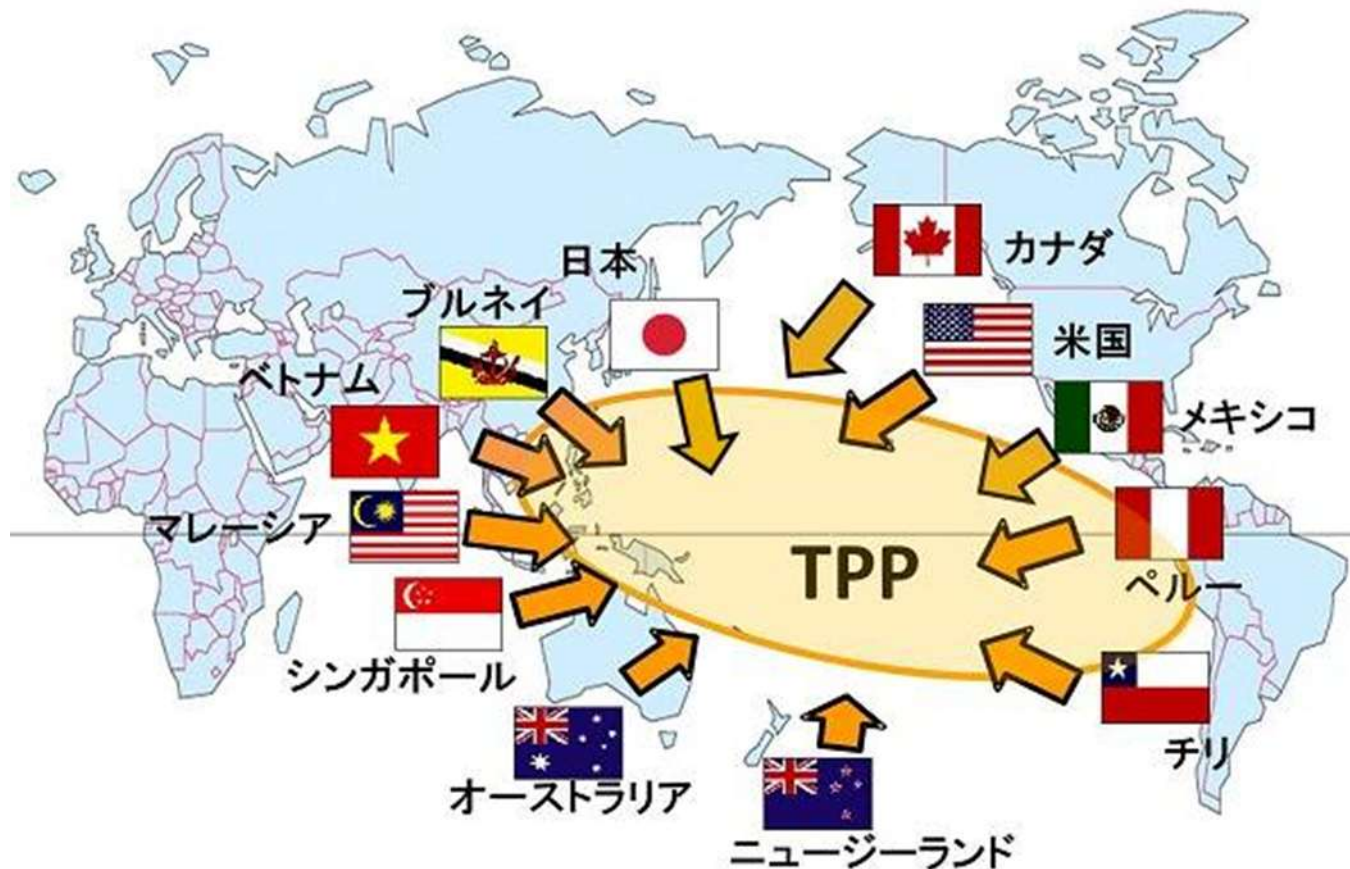
2010年 3月 米, 豪, ペルー, 越を加え8カ国で交渉開始。

同 10月 マレーシアが交渉参加。計9カ国に。

2011年 11月 日本, カナダ, メキシコが交渉参加に向けた協議開始の意向表明。

2012年 10月 メキシコ, カナダが交渉参加。計11カ国に。

2013年 7月 日本が第18回交渉会合に参加し計12カ国に。



# 国産材輸出の現状

- ・我が国の木材輸出額は、2013年で123億円(対前年比32%増)。
- ・輸出先国別では、中国、フィリピン、韓国、台湾で約7割を占めており、品目別では、丸太(約31億円:対前年比123%増)が約3割を占めている。

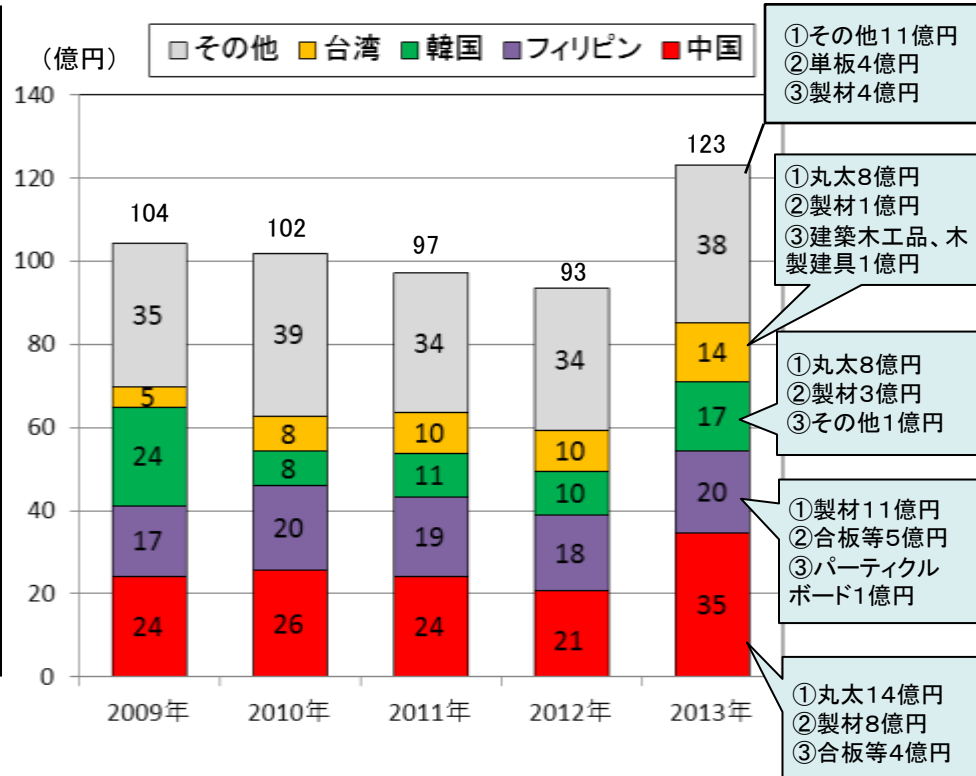
## ■ 主な品目の輸出額

品目	2012年	2013年	対前年比
木材輸出額計	93 (100%)	123 (100%)	32%
丸太	14 (15%)	31 (25%)	123%
製材	24 (26%)	27 (22%)	12%
合板	7 (7%)	10 (8%)	47%
建築木工品・木製建具	5 (5%)	7 (6%)	33%
単板	6 (6%)	6 (5%)	4%
繊維版	5 (5%)	6 (5%)	30%
寄せ木	4 (4%)	5 (4%)	39%
その他 (食卓用品、パレット等)	29 (31%)	30 (24%)	5%

(注)端数処理により計が異なる。

資料:貿易統計

## ■ 木材輸出額の推移



※ 輸出額上位の主な3品目の例

# 中国、韓国、台湾への輸出促進に向けた取組

## 【輸出先国での積極的なPR】 (ソウル、北京、上海、広州)

### ○ 見本市での日本パビリオンの設置

- ・キョンヒャンハウジングフェア2013(H25年2月ソウル)
  - ・第3回北京国際木構造展覧会(H25年3月北京)
  - ・第5回国際木造エコ住宅博覧会(H25年8月上海)
  - ・第13回広州木材展覧会(H25年9月広州)
- 国内延べ29事業者が出展。



### ○ 日本産木材説明会の実施

「日本の森林・林業と木材利用」と題し基調講演。

- ・林野庁長官  
上海市(H23年9月)
- ・林野庁林政部長  
広州市(H25年9月)



## 【付加価値の高い製品の輸出】

- 中国向けに日本の木造住宅の販売促進を図るため、民間企業が建築したモデルハウスの事例。  
(河北省霸州市)



## 【台湾への土木用丸太等の輸出】

- 台湾では、主に土木用資材として丸太の需要が増加傾向。  
(20年(6千万円)に比べ25年(8億円)は13倍の増加。)

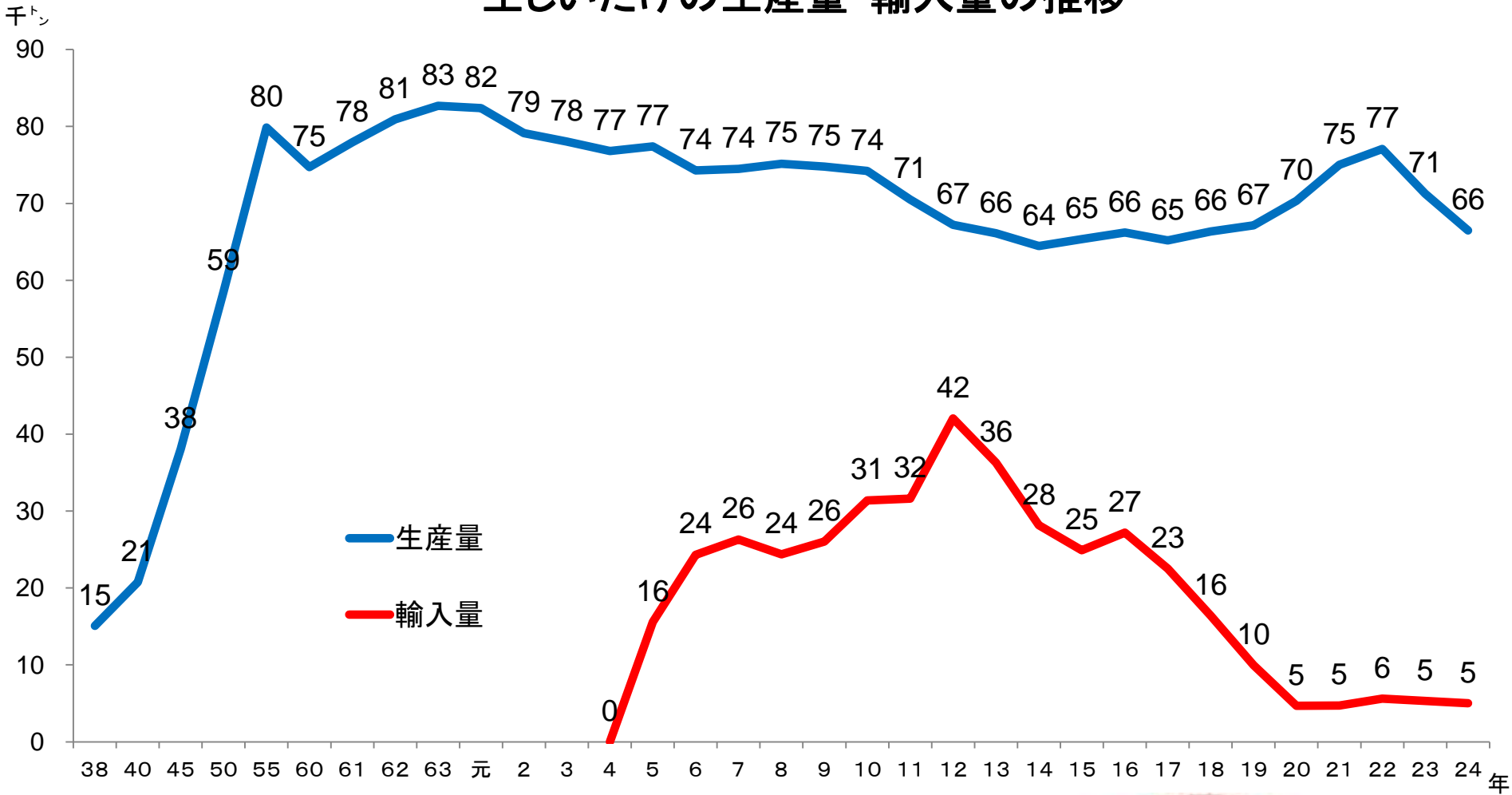


## 【中国「木構造設計規範」】

- 日本木材輸出振興協会は、中国「木構造設計規範」(建築基準法に相当)に、構造材として日本産スギ、ヒノキ等を盛り込むべく、中国側(規範管理委員会・改定委員会)と協議を行い、H25年6月末にパブリックコメントが終了。同年10月の改定委員会にて改定案審議了承。  
今後、審査委員会で許可申請案が審議され、平成26年度中には中国政府の許可後、告示・施行される見込み。



# 生しいたけの生産量・輸入量の推移

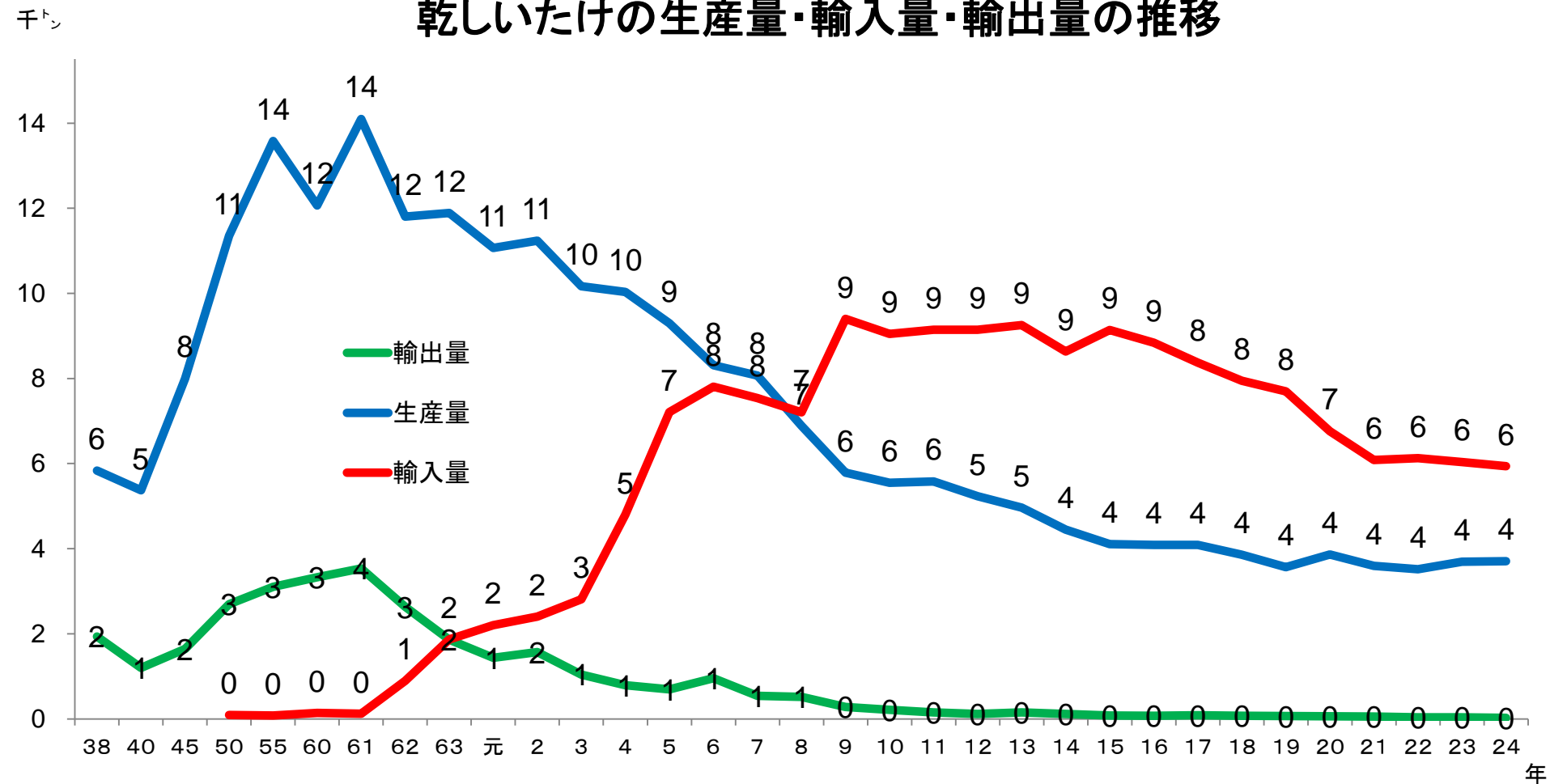


※林野庁業務資料、財務省貿易統計

	中国	韓国
H24生しいたけ輸入量	5,007ト	8ト



# 乾しいたけの生産量・輸入量・輸出量の推移



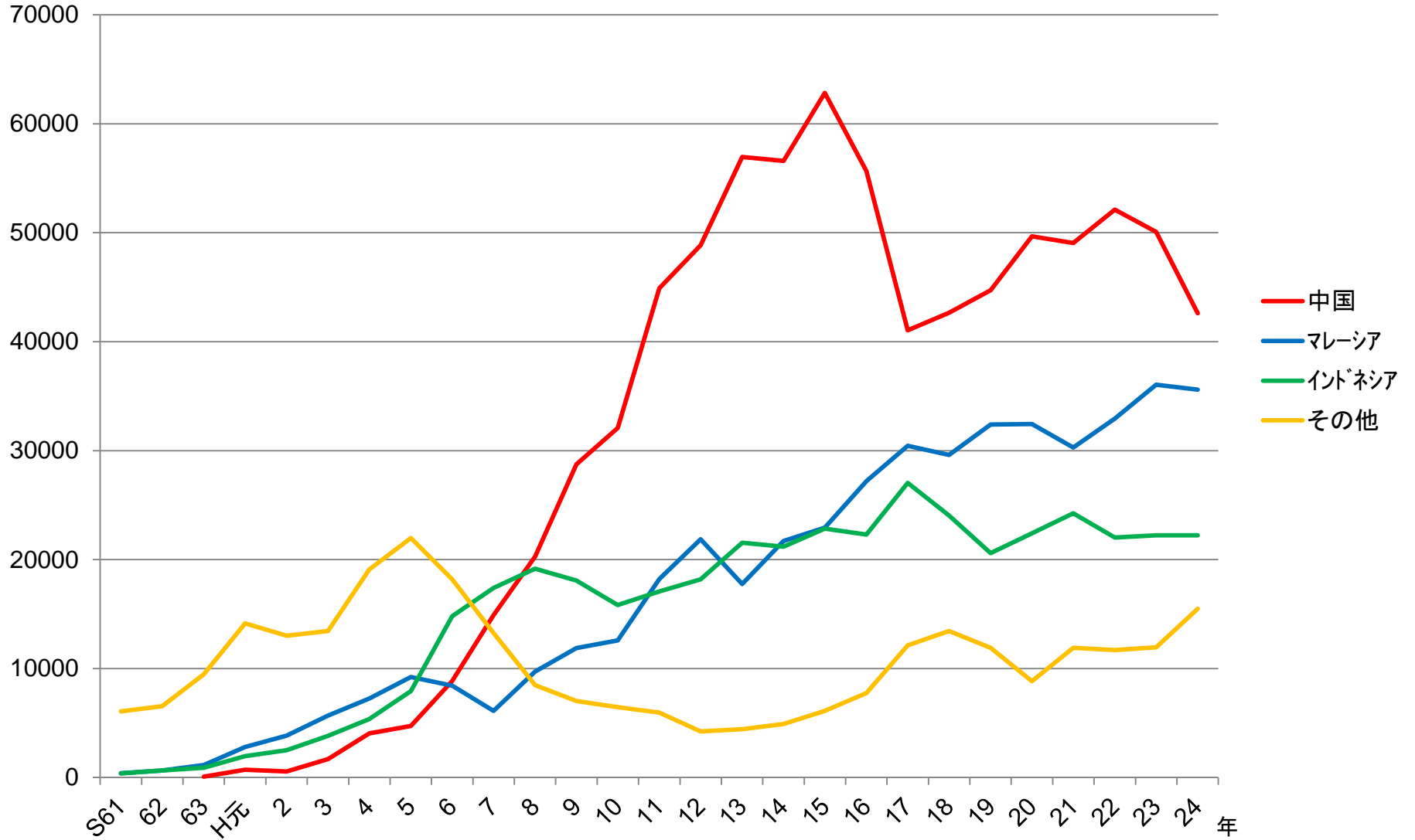
※林野庁業務資料、財務省貿易統計

	中国	韓国	香港
H24乾しいたけ輸入量	5,922ト	18ト	0ト



# 木炭の主な国別輸入量の推移(S61～)

輸入量(トン)



資料:財務省貿易統計

# 今後の林産物貿易

「WTO交渉や包括的経済連携交渉に当たっては、世界有数の林産物の輸入国として、各国の森林の有する多面的機能の発揮を損なうことのない適性な貿易を確保し、国内の林業・木材産業への影響に配慮しつつ対処する。」（森林・林業基本計画より）

